

提供日 2024/9/27 (金)

タイトル 科学雑誌『Communications Biology』に
寺尾知可史免疫研究部長らの研究論文が掲載されます。

担当 県立総合病院 総務課

連絡先 県立総合病院 総務課

TEL 054-247-6111 (代)



～ともにつくる信頼と安心の医療～

科学雑誌『Communications Biology』に
寺尾^{ちかし}知可史免疫研究部長らの研究論文が掲載されます。

1 要旨

静岡県立総合病院の寺尾免疫研究部長（理化学研究所生命医科学研究センター ゲノム解析応用研究チーム チームリーダー、静岡県立大学特任教授）らの研究論文が科学雑誌『Communications Biology』オンライン版（日本時間9月30日18時）に掲載されます。報道解禁日：9月30日18時

2 研究タイトル

Genome-Wide Association Studies for Pelvic Organ Prolapse in the Japanese Population
(日本人集団を対象とした骨盤臓器脱のゲノムワイド関連解析)

3 研究概要

今回、共同研究グループは、日本人女性における骨盤臓器脱の遺伝的素因を明らかにする目的で、世界初の東アジア人を対象とした骨盤臓器脱のゲノムワイド関連解析（GWAS）を行い、11番染色体のWT1が日本人女性の骨盤臓器脱の疾患感受性に関連することを明らかにしました。

また、欧米人のデータとの統合解析の結果、10番染色体のFGFR2と骨盤臓器脱との関連がはじめて明らかになりました。

本研究成果は、研究をさらに推進することで骨盤臓器脱発症の遺伝的リスクを判定できれば、個人のリスクに応じた予防対策が可能になることが期待されます。さらに、今回の研究で骨盤臓器脱との関連が明らかになったWT1およびFGFR2の疾患発症に関わる詳細な機序を解明することで、新しい予防法や治療法の開発につながることを期待されます。

4 その他

琉球大学、理化学研究所、静岡県公立大学法人静岡県立大学から共同リリースしております。詳細は琉球大学のWebサイトをご覧ください。

<https://www.u-ryukyu.ac.jp/news/60485/> (外部サイトへリンク)

(問合せ先) 静岡県立総合病院 総務課

静岡市葵区北安東4-27-1 電話：054-247-6111 (代)